

2026 年 8 月 17 日
サントリー株式会社
公益財団法人 帆船日本丸記念財団

港町・横浜を愛した画家・柳原良平氏の

生誕日および没日の 8 月 17 日（月）

**ゆかりの地・横浜 日本丸メモリアルパークに
「柳原良平 アンクル像」を建立**

サントリー株式会社から公益財団法人 帆船日本丸記念財団へ寄贈

**日本丸メモリアルパークでお披露目式を開催
アンクルも祝福に駆けつける**

サントリー株式会社と公益財団法人 帆船日本丸記念財団は、港町・横浜を愛した画家・柳原良平氏への敬意と謝意を表して、生誕日および没日である 8 月 17 日（月）、日本丸メモリアルパークに「柳原良平 アンクル像」を建立し、お披露目式を開催しました。

お披露目式では、「柳原良平 アンクル像」の建立・寄贈の背景説明や目録・感謝状の贈呈、関係者によるあいさつの後、「柳原良平 アンクル像」のアンベール（除幕）を実施しました。



「柳原良平 アンクル像」



「柳原良平 アンクル像」お披露目式

■「柳原良平 アンクル像」について

柳原良平氏への敬意と謝意を込め、横浜・日本丸メモリアルパークに建立する「柳原良平 アンクル像」は、「人間らしさ」を大切にされた柳原氏の想いを伝える銅像です。

柳原氏と関わりの深い横浜の地に「柳原良平 アンクル像」を建立することで、柳原氏の功績や価値観を次世代へ受け継ぐとともに、多くの方々に親しまれる新たなシンボルとなることを目指します。

アンクル像の建立を契機に、柳原氏が愛した横浜の魅力を広く発信し、街のさらなるにぎわい創出にもつなげてまいります。

<銅像概要>

銅像名称：「柳原良平 アンクル像」

建立日：2026年8月17日（月）

建立場所：日本丸メモリアルパーク（神奈川県横浜市西区みなとみらい2-1-1）

寄贈者：サントリー株式会社

受贈者：公益財団法人 帆船日本丸記念財団

銘板・碑文：

（銘板）	（碑文）
私が大切に思うこと。 人間味。人間らしさ。人間の心。 柳原 良平 Important things I value. Humane touch, humaneness, good-heartedness of human beings. Ryohei Yanagihara	[柳原良平 アンクル像] 私の名は、アンクル。横浜の街と船と港をこよなく愛したイラストレーター、柳原良平サンによってこの世に生を授かった。もう60年以上も前、誰もが明るい未来を夢見て、モーレツに働いた時代だった。 私の好きな言葉は、「人間らしくやりたいナ」。 これは、柳原サンの盟友、小説家の開高健クンによるメッセージだ。 どんなに時代が変わっても、変わることはない大切なこと。 それを忘れないように、私はここにこうして立っているんだナ。 建立 2026 年 8月17日 寄贈 サントリー株式会社 [Uncle In honor of Ryohei Yanagihara] My name is Uncle. More than 60 years ago, I came to life at the hands of Mr. Ryohei Yanagihara, an illustrator who loved the city, the vessels, and the harbor of Yokohama more than anything. It was a time when everyone was dreaming of a brighter promised future. MORETSU - fierce energy - was the slogan of the time. "I want to be like a human being". My favorite quote. A message by a novelist, Mr. Takeshi Kaiko, a good friend of Mr. Yanagihara. A universal idea in this ever-changing world. I am standing here, in order to not to forget about this. 17 August 2026 Donated by Suntory Spirits Limited 表面の銘板文章は、柳原良平著「アンクルトリス交遊録」より抜粋して構成。 Adapted from "Uncle Tors: Memoir of friendships" by Ryohei Yanagihara

■「柳原良平 アンクル像」お披露目式

<登壇者一覧>（※登壇順）

サントリー株式会社 マーケティング本部 ウイスキー部 部長 小田 明（おだ あきら）

公益財団法人 帆船日本丸記念財団 理事長 伊藤 友道（いとう ともみち）

横浜市港湾局長 新保 康裕（しんぼ やすひろ）

【銅像設置・寄贈の背景説明】

お披露目式の冒頭では、「柳原良平 アンクル像」の建立・寄贈に至った背景について説明しました。サントリー株式会社 マーケティング本部 ウイスキー部 部長 小田 明は「柳原良平さんとサントリーのご縁は、当社の前身である寿屋の宣伝部に柳原さんが入社されたことに始まります。柳原さんは、広告デザインの世界で早くから才能を発揮され、多くの作品を通じて幅広い世代に親しまれてきました」と柳原氏とサントリーとの深い縁について振り返りました。続けて、「本日、8月17日は、柳原さんのご生誕の日であり、またご命日でもあります。そのような大変意義深い日に、柳原さんゆかりの横浜で、柳原良平アートミュージアムを運営されている帆船日本丸記念財団様へ、この『柳原良平 アンクル像』を寄贈できますことを、私どもとしても大変光栄に感じております。この像が、帆船日本丸や柳原良平アートミュージアムを常設する横浜みなと博物館を訪れる皆様、そして横浜の街を歩く皆様にとって、柳原さんの作品や人柄に触れる新たなきっかけとなることを願っております。また、アンクル像を通じて、横浜の港の魅力、柳原さんが愛した横浜の風景、そしてサントリーとの長いご縁にも思いを寄せていただければ幸いです」と寄贈への思いを述べました。その後、サントリー株式会社から公益財団法人 帆船日本丸記念財団へ目録を贈呈しました。



目録、感謝状の贈呈

左からサントリー 小田、帆船日本丸記念財団 伊藤

これを受けて、公益財団法人 帆船日本丸記念財団からサントリー株式会社へ感謝状を贈呈しました。続いて、公益財団法人 帆船日本丸記念財団 理事長 伊藤 友道は、「このたび、『柳原良平 アンクル像』をご寄贈いただきましたサントリー様に、心より厚く御礼申し上げます。柳原良平さんは、『アンクル』をはじめ、多くの作品を通じて幅広い世代に親しまれてきた方です。また、船をこよなく愛し、横浜の港や船、街の風景、そしてそこに行き交う人々の姿を、温かく、そして親しみ深いまなざしで描き続けられました。柳原さんにとって横浜は、暮らしと創作の拠点であり、また、その作品世界を語る上で欠かすことのできない場所です」と柳原氏と横浜との関わりについて語りました。続けて、「私ども帆船日本丸記念財団は、帆船日本丸の保存・公開や、横浜みなと博物館の運営を通じて、横浜港の歴史と文化を次の世代へ伝える活動に取り組んでまいりました。また、2018年、横浜みなと博物館に、柳原良平アートミュージアムを開館いたしました」と財団の取り組みについて説明し、「このたび、サントリー様のご厚意により、その柳原先生を象徴する存在の一つである『柳原良平 アンクル像』を、当財団にお迎えできることは、私どもにとりまして大変光栄なことでございます。この像が、このみなとみらい地区や、帆船日本丸、横浜みなと博物館にお越しの方、みなとみらいを散策される方にとって新たなランドマークとなり、この像の前で足を止め、『柳原良平とはどのような人だったのだろう』などに関心を持っていただければ幸いです」と「柳原良平 アンクル像」建立への想いを述べました。さらに、「『柳原良平 アンクル像』は、単なる記念物にとどまらず、柳原先生の作品や人柄、そして横浜の港の文化に触れていただくための、新たな入り口になるものと考えております。当財団といたしましては、この『柳原良平 アンクル像』を大切に管理し、多くの皆様に親しまれ、

末永く愛される存在となるよう努めてまいります」と、「柳原良平 アンクル像」が末永く親しまれることへの期待を寄せました。

その後、横浜市港湾局長 新保 康裕様は、「本日は、『柳原良平 アンクル像』のお披露目、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます」と祝辞を述べた後、「柳原良平さんは、『アンクル』のキャラクターで広く親しまれるとともに、横浜を創作活動の拠点の一つとして、多くの魅力的な作品を生み出されました。港や船をこよなく愛し、その作品を通じて横浜の魅力を発信してこられた、横浜に大変ゆかりの深い方でございます」と、柳原氏と横浜との深い関わりについて紹介しました。さらに、「『柳原良平 アンクル像』が市民の皆様はもとより、観光で横浜を訪れる多くの方々に親しまれ、柳原さんの作品や横浜港の歴史・文化に触れるきっかけとなることを期待しております」とアンクル像への期待を語るとともに、「本日から柳原さんに関連したスタンプラリーが開催されると伺っております。ぜひ、多くの方にご参加いただき、横浜の港の風を感じながら、横浜ならではの街歩きを楽しんでいただければと思います。本市といたしましても、帆船日本丸記念財団様、サントリー様をはじめ、関係者の皆様と連携しながら、このアンクル像が末永く愛され、多くの人が訪れる魅力ある観光スポットとなるよう取り組んでまいります」と述べました。

【「柳原良平 アンクル像」アンベール】

会場を日本丸メモリアルパーク内の「柳原良平 アンクル像」前へ移し、柳原良平氏が生んだキャラクター・アンクル（着ぐるみ）も祝福に駆けつける中、関係者一同による「柳原良平 アンクル像」のアンベール（除幕）が行われました。

お披露目された「柳原良平 アンクル像」を前に、公益財団法人 帆船日本丸記念財団 理事長 伊藤 友道は「『柳原良平 アンクル像』は、柳原先生にとってゆかりの深い帆船日本丸と横浜みなと博物館が見える位置に建立させていただきました。また、この場所からは横浜の新名所となっているコスモクロック 21 も見えます。柳原さんのお誕生日で、ご命日でもあるこの日に建立できたことを、とても感慨深く感じています。今後は『柳原良平 アンクル像』をご覧になった方々に、ぜひ柳原先生に興味を持っていただけたらと思います」、横浜市港湾局長 新保 康裕様は「『柳原良平 アンクル像』が手にしているスケッチブックにとても素晴らしい柳原さんの絵が描いてあり、本当に立派な銅像だなと思いました。この場所は普段から通行量がとても多いので、たくさんの方にご覧になっていただけることと思います。柳原

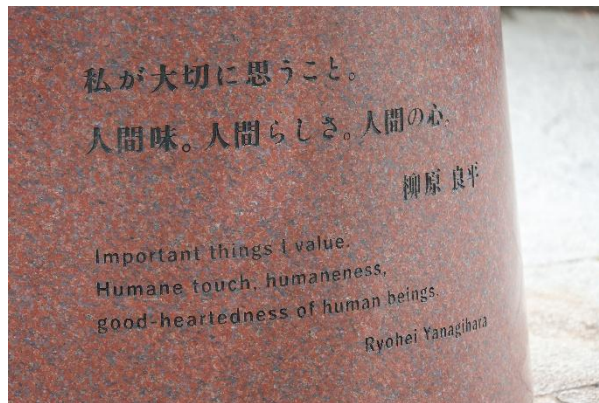


「柳原良平 アンクル像」アンベール
左から横浜市 新保様、帆船日本丸記念財団 伊藤、
サントリー 小田、アンクル（着ぐるみ）



「柳原良平 アンクル像」

さんを存じ上げない方もいらっしゃると思いますので、この機会に関心を持っていただき、柳原さんのさまざまな作品や、横浜港の歴史に触れることができる横浜みなと博物館にも、足を運んでいただけたらと思います」、サントリー株式会社 マーケティング本部 ウイスキー部 部長 小田 明は「精密に作られていながら、アンクルらしいユーモアも表現されていて、素敵な銅像だなと思いました。銘板にある『人間味。人間らしさ。人間の心。』という言葉が、柳原さんらしくて心に響きます。いろいろなことが起こる時代だからこそ、忘れてはいけないのが人間の心だと思いますので、この場所を訪れる方々に、ぜひ柳原さんの思いを感じていただき、人間の心を思い出していただければと思います」と、それぞれ喜びや今後への期待を語りました。



「柳原良平 アンクル像」銘板

最後に、サントリー株式会社 マーケティング本部 ウイスキー部 部長 小田 明、アンクル（着ぐるみ）、公益財団法人 帆船日本丸記念財団 理事長 伊藤 友道、横浜市港湾局長 新保 康裕様によるフォトセッションが行われ、お披露目式は閉会となりました。

■ 柳原良平氏について

柳原良平氏（1931～2015）は、京都市立美術大学（現・京都市立芸術大学）卒業後、寿屋（現・サントリー）宣伝部に入社し、30 歳でデザイナー、イラストレーターとしての地位を確立しました。その後、絵と文で船への思いを傾けた『柳原良平 船の本』を皮切りに、子どもの頃から好きだった船の絵を本格的に描き始めました。1964 年、船が見える横浜の山手に移り住むと、横浜を母港に国内外の港と船を巡り、精力的に創作活動を展開する傍ら、横浜海洋科学博物館（現・横浜みなと博物館）の存続や練習帆船日本丸の横浜誘致などにも取り組みました。

■ 日本丸メモリアルパークについて

国の重要文化財である、帆船日本丸を保存・公開しており、併設する「横浜みなと博物館」では、横浜港の歴史や港の役割について学ぶことができます。また、日本で唯一の柳原良平氏の常設展示施設「柳原良平アートミュージアム」があり、ご遺族から横浜市に寄贈された 4848 点の作品の中から、イラストレーションや油彩画など常時約 150 点を展示しています。

日本丸メモリアルパーク公式 HP：<https://www.nippon-maru.or.jp/>

■ 「アンクルの生みの親 柳原良平が愛した街を歩く 横浜あちこちスタンプラリー」

銅像建立を記念して 8 月 17 日（月）から 9 月 30 日（水）まで、アンクル像をはじめとする柳原良平氏ゆかりの横浜の地を巡るスタンプラリーイベント「アンクルの生みの親 柳原良平が愛した街を歩く 横浜あちこちスタンプラリー」をみなとみらい～元町エリアで実施します。対象スポットは、「柳原良平 アンクル像」をはじめ、柳原氏の作品やレリーフ原画などが展示されている場所や、好んで通っていた場所など、

柳原氏とゆかりのあるスポット全 10 カ所。

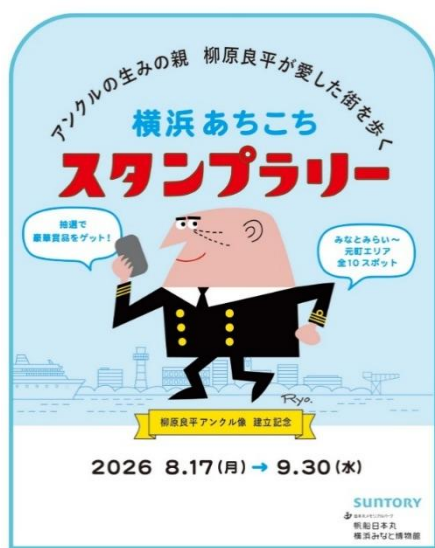
「柳原良平 アンクル像」を含む各スポットを巡って獲得したデジタルスタンプ数に応じて、柳原氏が愛した横浜を一望できる横浜港ディナークルーズペアチケット、「柳原良平アートミュージアム」・「横浜マリンタワー」ペア入場券セット、柳原氏の作品の題材にもなった「横浜中華街」お食事券、柳原氏が愛した「ホテルニューグランド」のギフト券などの豪華賞品が抽選で当たります。（※賞品は予告なく変更となる場合がございます。）

また、「柳原良平 アンクル像」を含む 3 カ所以上のデジタルスタンプを集めた方全員に、アンクルと一緒に写真撮影を楽しめるオリジナル AR フォトリームをもれなくプレゼントします。

さらに、「柳原良平 アンクル像」と「柳原良平アートミュージアム」を含む 3 カ所以上のデジタルスタンプを集め、かつ「#横浜あちこちスタンプラリー」および「#キャンペーン応募」のハッシュタグを付けて、スタンプラリー参加中の写真と感想を X または Instagram（フィード or ストーリーズ）に投稿した方は、通常スタンプ 7 個が応募条件となる「柳原良平アートミュージアム」・「横浜マリンタワー」ペア入場券セット、「ホテルニューグランド」のギフト券、および「横浜中華街」お食事券に、スタンプ 3 個達成で応募いただけます。



「横浜あちこちスタンプラリー」
ポスター



「アンクルの生みの親 柳原良平が愛した街を歩く 横浜あちこちスタンプラリー」キービジュアル

<実施概要>

イベント名：「アンクルの生みの親 柳原良平が愛した街を歩く 横浜あちこちスタンプラリー」

主催：サントリー株式会社、公益財団法人 帆船日本丸記念財団

実施期間：2026 年 8 月 17 日（月）～9 月 30 日（水）

実施内容：柳原良平氏ゆかりのスポットを巡り、デジタルスタンプを集めるスタンプラリー

「柳原良平 アンクル像」を含む規定数のデジタルスタンプを集めて応募された方の中から抽選で以下の賞品をプレゼントします。

※賞品は予告なく変更になる可能性があります。

※いずれも「柳原良平 アンクル像」のスタンプを獲得することで応募可能となります。

<条件達成者全員にプレゼント>

■参加賞（必須スポット：「柳原良平 アンクル像」）

【スタンプ 3 個】＝アンクルと一緒に写真撮影を楽しめるオリジナル AR フォトフレーム

<抽選>

■コンプリート賞（必須スポット：「柳原良平 アンクル像」）

【スタンプ 10 個】＝横浜港ディナークルーズペアチケット（抽選で 2 組 4 名様）

■特賞（必須スポット：「柳原良平 アンクル像」）

【スタンプ 7 個】＝「柳原良平アートミュージアム」・「横浜マリンタワー」ペア入場券セット
（抽選で 5 名様）

【スタンプ 7 個】＝「ホテルニューグランド」ギフト券（抽選で 5 名様）

【スタンプ 7 個】＝横浜中華街お食事券（抽選で 5 名様）

※「柳原良平 アンクル像」と「柳原良平アートミュージアム」を含む 3 か所以上のデジタルスタンプを集め、かつ「#横浜あちこちスタンプラリー」および「#キャンペーン応募」のハッシュタグを付けて、スタンプラリー参加中の写真と感想を X または Instagram（フィード or ストーリーズ）に投稿した方は、スタンプ 3 個達成で特賞に応募することができます。

設置場所：みなとみらい～新港ふ頭～日本大通りエリア、元町エリアにあるスポット全 10 か所

参加費用：無料

参加方法：1. 柳原良平氏ゆかりのスポットに掲出された二次元コードを読み込みます
2. アプリ/ブラウザから参加し、デジタルマップを開きます
3. 各スポットを回遊し、デジタルスタンプを取得します
4. 「柳原良平 アンクル像」を含む各スポットを巡って獲得したスタンプ数に応じて
アプリ/ブラウザから賞品に応募します

スタンプラリーサイト URL：https://platinumaps.jp/d/machiaruki2026?sr=1902

<対象スポット一覧>

	柳原良平氏ゆかりのスポット	エリア	柳原良平氏との関わり	営業時間	URL
①	柳原良平アートミュージアム （横浜みなと博物館内）	みなとみらい	柳原氏の作品展示	10:00～17:00 （入館は 16:30 まで） ※休業日：月曜日 ※9 月 21 日(月・祝)は開館し、 9 月 24 日(木)は休館	https://www.nippon-maruo.or.jp/y-museum/
②	柳原良平 アンクル像	みなとみらい	柳原氏が生み出したキャラクター「アンクル」の銅像を建立	※日本丸メモリアルパークの屋外に設置してあるのでいつでもご覧いただけます	
③	ありあけ ハーバースタジオ 横浜ハンマーヘッド店	新港ふ頭	柳原氏がパッケージをデザインした商品を販売。期間限定のコラボカフェメニューも展開	11:00～20:00 （土日祝：10:00～20:00） ※休業日は横浜ハンマーヘッドの定休日に準ずる	https://www.hammerhead.co.jp/shoprestaurant/detail/?cd=000019

④	ハーバースムーン本店	日本大通り	柳原氏がパッケージをデザインした商品販売期間限定のコラボカフェメニューも展開	【ショップ】 10:00～20:00 【カフェ】 平 日 11:00～18:00 (カフェ ラストオーダー 17:30) 土日祝 11:00～18:30 (カフェ ラストオーダー 18:00)	https://harboursmoon.com/
⑤	みなとみらい線 日本大通り駅	日本大通り	柳原氏が原画を手がけたレリーフを展示	始発時刻から終電時刻まで	https://www.mm21railway.co.jp/station/nihonodori/
⑥	横浜港大さん橋 国際客船ターミナル	日本大通り	柳原氏の作品の題材となった場所	2F 出入国ロビーは 9:00～21:30 ※休業日なし	https://osانبashi.jp/
⑦	ホテルニューグランド	元町	柳原氏いきつけのバーがあるホテル	バー シーガーディアンⅡ 17:00～23:00 (LO.22:30) コーヒーハウス ザ・カフェ 10:00～21:30 (LO.21:00) ロビーラウンジ ラ・テラス 平 日 12:00～20:00・土 日 祝 10:00～20:00 (LO.19:30) ※休業日なし	https://www.hotel-newgrand.co.jp/
⑧	横濱馬油商店	元町	柳原氏がパッケージをデザインした馬油の「ヨコハマバーム」が販売中	11:00～19:00 ※休業日：水	https://yokohama-bayu.jp/?srsltid=AfmBOoqQLqWSmmkf7PPSJxHuEbjAS8Fwhkcn1i3wDQ5s9WCakmS7vIL4
⑨	もとまちユニオン本店	元町	柳原氏が包装紙のデザインを担当。店内にも柳原氏のイラストを展示	10:00～21:00 ※休業日：なし	https://www.keikyustore.co.jp/list/37/
⑩	横浜マリントワー	元町	柳原氏の作品の題材となった場所	10:00～22:00 (最終入場 21:30) ※休業日：9月7日(月) ※展望台のみ：【8月】デイ：10:00～19:00 (最終入場 18:30) / ナイト：19:00～22:00 (最終入場 21:30) 【9月】デイ：10:00～18:00 (最終入場 17:30) / ナイト：18:00～22:00 (最終入場 21:30)	https://marinetower.yokohama/

＜お問い合わせ先＞

「アングルの生みの親 柳原良平が愛した街を歩く 横浜あちこちスタンプラリー」事務局

メールアドレス：campaign@yr-stamprally2026.com

※事務局設置期間：10月30日（金）まで 10:00～17:00 土・日・祝日を除く